

# 平成27年度 地域ケアプラザ事業報告書

## 1 施設名

名瀬地域ケアプラザ

## 2 事業報告

### 地域の現状と課題について

- ・開所してから8年目を迎え、地域にも浸透されてきていますが、まだ十分とはいえなため、ケアプラザの来館が少ない世代向けに事業を企画し実施しました。
- ・地域のボランティア団体の担い手が高齢化し、新たな担い手づくりが必要なため、「とつかハートプラン地区別計画」の一環として地域と共同で新たなボランティア、担い手づくりの取組みを継続して行いました。
- ・出生率が区平均より高い地域であり、自治会に未加入の若い世代が増えてきているため、子育て支援の取組みを行いました。
- ・広報紙の配布や地域の会合への参加等を通じて、ケアプラザの事業の紹介、参加者募集、またケアプラザの役割の説明を行い、より地域に開かれたケアプラザになるよう広く周知することを継続しました。
- ・地域包括支援センターが広く周知されるよう、地域へ積極的に出向き、介護保険制度や包括の役割、事業案内等行いました。
- ・認知症高齢者や独居高齢者、高齢者世帯の増加により、地域ぐるみでのみまもり・支援体制づくりに向けて、地域への意識啓発活動を行いました。
- ・介護保険制度改正に向けて、高齢者の閉じこもり予防や健康維持、介護予防を取り入れた取組みを行いました。

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

- ・専門業者による総合設備巡視点検のほかに、随時職員による巡視点検を行い、地域ケアプラザが安心して利用できる地域の拠点として、設備等の故障によりご不便をおかけしないよう維持管理に努めました。
- ・設備の管理については、委託業者の選定に関する十分な検討と、運用に関する選定事業者との事前の綿密な打ち合わせを行うとともに、課題発生の場合随時協議し、迅速な対応を目指しました。

#### イ 効率的な運営への取組について

- ・ 公的な施設である地域ケアプラザの役割を認識し、適正かつ効率的な運営を行うため、適正な人員配置や適切な物品の管理，光熱水費の節約に努めました。
- ・ 予算に占める人件費に関しては、適切な人員配置を行い、業務の効率化を図るよう努めました。

#### ウ 苦情受付体制について

- ・ 法人の苦情解決体制に従い、苦情受付に関するわかりやすい掲示に努めました。また実際の苦情解決に関しては、担当者による迅速かつ丁寧な対応をしました。
- ・ 苦情解決調整委員（第三者委員）として法律，福祉，人権等の幅広い分野の方々に依頼し、解決困難な事例に関して助言を受け、円滑な解決，サービスの向上，改善に努めました。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 施設内、法人内ならびに行政、地域との連絡体制を整え、緊急時の対応に備えました。
- ・ 施設内事故，車両事故対応，徘徊対応，感染症予防等のマニュアルを備え、職員に対して十分な研修を行うとともに、地域に対しては分かりやすい説明，掲示に努めました。
- ・ 特別避難場所としての役割を認識し、災害時の備蓄物資を適正に保管し、人員の確保，役割有効性が確保できるよう行政，地域と連携した体制整備を行うとともに、法人他施設との協働を図りました。
- ・ 「名瀬中地域防災拠点運営委員会」に参加し、相互の役割を再確認するとともに情報交換を行い、連携を図りました。
- ・ 防災訓練に関しては、地域，行政，消防署等関係者との事前事後の綿密な打ち合わせを行い、工夫を凝らし現実に即した内容での実施をしました。
- ・ 地震や災害等が起きた場合、貸館利用者やデイサービス利用者の迅速な誘導と避難を行います。避難・誘導場所の確保として、隣接する名瀬中学校、名瀬ホームと協力体制を構築しました。

#### オ 事故防止への取組について

- ・ 法人施設での事故報告（ケース）を分析し、常勤職員会議での検証を行うと共に、非常勤職員を交えた会議において、情報、認識の共有化を図り、再発防止に向けた対応を十分検討、実施し、事故防止に努めました。
- ・ 情報共有に関するケースファイルや記載方法を十分検討し、実施、運用します。介護、看護面に関しては、積極的な研修を行うとともに、外部研修への参加を促し、職員の安全に関する意識、技術の向上に努めました。
- ・ 運転業務に関しては、職員の運転技能を実施研修等により把握すると共に、免許を要しない場合も含め、安全への意識を高めるよう努めました。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 「横浜市個人情報の保護に関する条例」に基づき、個人情報の保護に努めました。職員には、個人情報保護やプライバシーの尊重に関する研修を実施し、意識啓発や体制整備を行い、個人情報の保護に努めました。
- ・ 地域ケアプラザ、法人のホームページを通して、法人、施設の取組について公表するとともに、利用者等に関して十分な説明を行いました。

#### キ 情報公開への取組について

- ・ 法人および法定の情報公開の規定に従い、適切な情報公開を図ります。運営協議会および関連の集まり等、ならびに法人ホームページ、広報誌等において積極的に予算、決算、事業内容等を公表するとともに、窓口にも閲覧資料を設置し、自由に閲覧できる体制を整えました。

#### ク 人権啓発への取組について

- ・ 所内研修において人権についての研修を行い、職員への啓発を行ないました。

#### ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 横浜市の推進する3R夢に基づき、ゴミの少量化、分別化を進め、「市役所ごみゼロルート回収」に参加し、排出廃棄物の削減、再資源化に努めました。
- ・ 「ごみゼロ推進委員」を選出し、ごみのマニュアルを作成し、分別収集の徹底、省電力化、省資源の推進等、具体的な方策の実施に努めました。また、光熱水費削減のため、未使用の部屋の消灯や節水に関して、具体的な方策を実施するとともに、その効果をより図るため、職員の認識の共有化に努めるとともに、利用者の協力を得られるよう周知を図り、情報提供に努めました。
- ・ 東日本大震災後の影響による電力供給不足への継続対応として、節電に努めました。

## 介護保険事業

### ● 介護予防支援事業

#### 《職員体制》

- ・ 社会福祉士職 1 名
- ・ 主任ケアマネジャー 1 名
- ・ 保健師職 1 名
- ・ 介護予防プランナー 1 名

#### 《目標》

- ・ 要支援者が、可能な限り自宅においてその有する能力に応じて自立した日常生活を営むために必要な介護予防サービスが適切に利用できるよう支援します。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ありません

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 包括職員が日頃から委託先居宅介護支援事業所と連携を図り、要支援者の心身状況を把握することにより、必要時適切な支援ができるよう努めました。

#### 《利用者》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
115	118	113	110	107	114
10月	11月	12月	1月	2月	3月
107	106	109	98	103	111

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 常勤兼務職員 1 名(管理者と兼務)
- ・ 常勤専従職員 3 名

《目標》

研修の充実

- ・ 各人のスキルアップの為に、研修に積極的に参加していきます。
- ・ 医療分野との連携は、できる限り在宅復帰にスムーズに帰れるように医療との連携を積極的に図っていきます。
- ・ 介護支援専門員実務研修における実習等の協力体制の確保をします。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ありません

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ ケアプラザ内の居宅介護支援事業所として、地域包括支援センターと連携をとりながら適切な業務遂行をしていきます。
- ・ 当事業所は特定事業所加算Ⅱを取得しており、24時間の電話相談受付などを行っています。携帯を各自が持参し、事業所、ご利用者との連絡調整を迅速に行います。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
120	122	130	123	123	129
10月	11月	12月	1月	2月	3月
125	125	129	123	124	125

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ・送迎
- ・入浴
- ・給食
- ・個別機能訓練
- ・身体ケア（移動・排泄等の介助・見守り）
- ・レクリエーション
- ・健康観察
- ・生活相談

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- ・ 1割負担分
- （要介護1） 691 円
- （要介護2） 817 円
- （要介護3） 947 円
- （要介護4） 1,076 円
- （要介護5） 1,209 円
- ・ 食費負担 760 円
- ・ 入浴加算 53 円
- ・ 中重度ケア体制加算 48 円
- ・ 個別機能訓練加算Ⅰ 49 円
- ・ サービス提供体制強化加算Ⅰ 13 円
- ・ 認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の利用者は認知症加算 64 円
- ・ 通所介護処遇改善加算 1カ月のサービス合計単位数×4.0%
  - ・ 紙オムツ類： 紙オムツ 100円 ・ リハビリパンツ 100円
  - ・ 尿取りパッド 50円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 6日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30（半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

	常勤	非常勤
・ 管理者	1名	0名
・ デイ相談員	5名	0名
・ デイ介護職員	5名	12名
・ デイ看護師	1名	3名
・ マッサージ師	0名	1名
・ 運転手	0名	3名
・ キッチン職員	0名	7名

《目標》

・ 利用者の個別ニーズを重視した接遇を心がけます。個人の趣味・嗜好などを情報としてとらえ、できる限りの対応を行います。

・ 世代に合わせたサービスを提供できるよう、利用者の声を大切にしたい対応を心がけ

ます。

- ・ 職員の介護技術向上、専門職としてのマインドセットなど、法人全体の研修を含めて、施設独自の研修会を実施するなどしてスキルアップに努めます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 平成26年度からマッサージチェアを設置しており、ご利用者の皆さまに癒しを提供いたします。
- ・ 書道のご希望に応じて、個別レクに書道の時間を設けて楽しんでいただける時間を継続します。
- ・ カラオケのご希望に応じて、レパトリーを増やした対応を行い楽しんでいただきます。
- ・ 皆さま楽しみにされている外出行事を行い、お買い物やお食事などを機能訓練の一環として実施します。
- ・ 認知症予防の目的として、手作業や手芸・工作などをすすんで取り入れていきます。
- ・ 足の浮腫の改善のため、マッサージや歩行練習の継続しながら、下肢筋力維持と向上を目指します。
- ・ 重度の利用者を受け入れるために、ベッド数を増やすなど、安心してご利用いただける体制を整えます。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
889	814	853	829	821	812
10月	11月	12月	1月	2月	3月
811	748	670	666	704	717



● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ・ 送迎
- ・ 入浴
- ・ 給食
- ・ 運動器機能向上体操
- ・ 身体ケア（移動・排泄等の介助・見守り）
- ・ レクリエーション
- ・ 健康観察
- ・ 生活相談

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- ・ 1割負担分
  - （要支援1） 1,765 円 （一カ月単位）
  - （要支援2） 3,620 円 （一カ月単位）
  - ・ 食費負担 760 円／一食あたり
  - ・ サービス提供体制加算Ⅰ （要支援1） 51円 （要支援2） 103円
  - ・ 通所介護処遇改善加算 1カ月のサービス合計単位数×4.0%
- ※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 6日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

	常勤	非常勤
・ 管理者	1名	0名
・ デイ相談員	5名	0名
・ デイ介護職員	5名	12名
・ デイ看護師	1名	3名
・ マッサージ師	0名	1名
・ 運転手	0名	3名
・ キッチン職員	0名	7名

《目標》

- ・ 利用者のニーズに合わせたプログラムを継続して実施し、運動機能の向上を目指します。
- ・ 認知症予防としての様々なプログラムを取り入れ、意欲向上を目指します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ レクリエーションを始めとした、多くの人との関わりによるADLの向上を目指します。

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
12	11	11	11	8	6
10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	5	5	4	3	3

# 平成27年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名：名瀬地域ケアプラザ

平成27年4月1日～平成28年3月31日  
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料等収入	17672	23417	149		0	0	
	介護保険収入				3300	28,158	107,163	
	その他					562	1	
	認定調査料					562	0	
	配当金					0	1	
	<b>収入合計(A)</b>	<b>17672</b>	<b>23417</b>	<b>149</b>	<b>3300</b>	<b>28,720</b>	<b>107,164</b>	
支出	人件費	11478	18244			18,333	74,314	
	事務費	1523	1536			775	13,778	
	事業費	1129	69	150		420	17,816	
	管理費	2545	676					
	その他	1488	3807					
	消費税	918						
	戻入金	11	2757					
	指定額	559	1050					
	<b>支出合計(B)</b>	<b>18163</b>	<b>24332</b>	<b>150</b>	<b>0</b>	<b>19,528</b>	<b>105,908</b>	
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>-491</b>	<b>-915</b>	<b>-1</b>	<b>3300</b>	<b>9,192</b>	<b>1,256</b>	